

令和6年度

# 市町村議会議員研修 [3日間コース] 社会保障・社会福祉

今回は、社会保障、子育て支援、少子化問題、福祉・介護サービスの人材確保と育成、生活困窮者支援、高齢者介護と地域共生社会をテーマに取り上げて3日間の研修を実施します。

「2025年問題」や「2040年問題」等、かつて経験したことのない少子・超高齢社会下の人口減少が進展する中で、これらに対応した社会保障・社会福祉の見直しが求められています。

本研修では、現在の状況や制度を理解したうえで、上記のテーマに関する講義や事例などを通して、現在の地域における福祉を取り巻く諸課題について考えます。

※本研修は、全国市議会議長会及び全国町村議会議長会との共催で実施します。

## 開催要領

日 程

令和6年7月1日(月)～7月3日(水) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。  
令和5年度市町村議会議員研修[3日間コース]社会保障・社会福祉(令和5年7月3日～5日実施)を受講された方もお申込みいただけますが、より多くの方に受講いただくため、申し込み人数によっては受講をお断りすることがありますので、ご了承ください。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

11,000円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。  
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和6年5月24日(金)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和6年

7月

1日(月)

11:00~

**入寮受付・昼食**

12:30~

**開講式・オリエンテーション**

13:00~15:00

**講義 将来の社会保障の姿を考える**

一般社団法人未来研究所臥龍 代表理事

兵庫県立大学大学院社会科学研究所 特任教授 香取 照幸 氏

3日間の最初の講義として、我が国が直面している人口問題、地域の現状や課題を明らかにし、持続可能な社会保障政策の実現に向けた、自治体の役割についてご講義いただきます。

15:20~17:00

**講義 これからの子育て支援**

日本福祉大学教育・心理学部子ども発達学科 教授 渡辺 顕一郎 氏

現在の子育て支援事業の取組と課題、障害の気付きの段階からの早期支援や児童虐待の発生防止などの予防型支援をめぐる子育て支援事業の役割についてご講義いただきます。

18:00~

**交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:40

**講義 少子化問題を考える**

聖路加国際大学公衆衛生大学院 客員准教授 坂元 晴香 氏

社会的問題となっている“少子化”は、若者の未婚率上昇や貧困化などが要因といわれています。このような要因の社会的背景や現状の課題、行政が本当に取り組むべき少子化対策とは何かを、データ情報の分析・解説からご講義いただきます。

11:00~12:40

**講義 福祉・介護サービスの人材確保と育成**

島根大学法文学部法経学科 教授 宮本 恭子 氏

世界一の高齢社会と呼ばれる日本において、福祉・介護サービスの人材不足が社会問題となっています。福祉・介護労働市場の現状や人材不足により現場でどのような問題が発生するのか、また、今後少子高齢化が加速していく中でいかに人材を確保・育成していくかについてご講義いただきます。

13:40~15:20

**講義 生活困窮者の実態と支援策**

大阪公立大学大学院生活科学研究科 教授 垣田 裕介 氏

経済的な困窮をはじめとして、就労・心身の状況、住まいの確保、債務、社会的な孤立など、課題が多様化・複雑化する中で生活困窮者へのより一層の支援の強化が求められています。そこで、市町村に求められる包括的な支援体制のあり方等の事例を交えながらご講義いただきます。

15:40~17:20

**講義 高齢者介護と地域共生社会**

株式会社ニッセイ基礎研究所 上席研究員 三原 岳 氏

高齢者の生活を取り巻くニーズや社会情勢の変化を踏まえつつ、「地域の実情」に沿った体制整備が求められている最近の動向、市町村に期待されている役割や施策などについてご講義いただきます。

また、誰もが自分らしく暮らしていくために「地域共生社会」の実現に向け、包括的支援体制の構築や地域福祉計画の策定など、市町村に求められる役割についてもご講義いただきます。

9:00~10:40

**演習 意見交換**

株式会社ニッセイ基礎研究所 上席研究員 三原 岳 氏

小グループに分かれ、地域の現状や課題等について意見交換をします。

11:00~12:00

**演習 意見交換・発表**

株式会社ニッセイ基礎研究所 上席研究員 三原 岳 氏

意見交換した内容をグループ毎に発表し、講師より講評をいただきます。

12:00~12:15

**閉講・事務連絡**

令和6年

7月

2日(火)

令和6年

7月

3日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。